

# 一般会計・特別会計の財政状況

## 一般会計・特別会計の財政状況

- 1 令和2年度一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 2 令和2年度特別会計歳入歳出予算の執行状況
- 3 基金、市債及び一時借入金の現在高
- 4 令和3年度予算の状況

1 令和2年度一般会計歳入歳出予算の執行状況

一般会計歳入歳出予算執行状況

令和3年3月31日現在

歳入

単位：千円

科 目	予算額	収 入 済 額			予算額に 対する 過不足額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
1 市 税	11,491,393	6,819,100	4,231,673	11,050,774	△ 440,619
2 地 方 譲 与 税	224,606	67,891	166,331	234,222	9,616
3 利 子 割 交 付 金	10,307	3,908	6,815	10,723	416
4 配 当 割 交 付 金	63,335	18,656	44,144	62,800	△ 535
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	61,841	0	59,295	59,295	△ 2,546
6 法 人 事 業 税 交 付 金	79,175	47,766	31,671	79,437	262
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,608,333	910,326	698,044	1,608,370	37
8 ゴルフ場利用税交付金	19,107	7,445	12,061	19,506	399
9 環 境 性 能 割 交 付 金	53,825	11,821	34,448	46,270	△ 7,555
10 地 方 特 例 交 付 金	93,955	93,955	0	93,955	0
11 地 方 交 付 税	1,387,308	803,590	561,651	1,365,241	△ 22,067
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,238	5,280	4,934	10,214	△ 24
13 分 担 金 及 び 負 担 金	91,967	34,185	46,621	80,806	△ 11,161
14 使 用 料 及 び 手 数 料	433,617	189,990	214,846	404,837	△ 28,780
15 国 庫 支 出 金	12,050,193	8,826,630	2,040,071	10,866,701	△ 1,183,492
16 県 支 出 金	1,740,282	369,299	1,141,476	1,510,775	△ 229,507
17 財 産 収 入	62,048	18,092	48,572	66,665	4,617
18 寄 附 金	865,948	217,553	538,069	755,622	△ 110,326
19 繰 入 金	2,278,165	2,000	2,047,029	2,049,029	△ 229,136
20 繰 越 金	993,244	993,244	0	993,244	0
21 諸 収 入	852,419	153,433	613,228	766,662	△ 85,757
22 市 債	3,138,574	0	496,000	496,000	△ 2,642,574
合 計	37,609,880	19,594,165	13,036,981	32,631,146	△ 4,978,734

歳出

科 目	予算額	支 出 済 額			予算残額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
1 議 会 費	247,062	129,973	113,238	243,211	3,851
2 総 務 費	12,110,537	8,463,286	2,598,451	11,061,736	1,048,801
3 民 生 費	9,712,351	3,954,360	4,900,374	8,854,734	857,617
4 衛 生 費	3,192,482	770,556	1,536,577	2,307,133	885,349
5 農 林 業 費	358,971	116,777	199,792	316,570	42,401
6 商 工 費	1,544,871	673,157	487,989	1,161,146	383,725
7 土 木 費	3,090,284	1,038,234	1,203,904	2,242,139	848,145
8 消 防 費	939,735	410,753	479,738	890,491	49,244
9 教 育 費	4,235,374	1,234,385	1,645,267	2,879,652	1,355,722
10 災 害 復 旧 費	48,000	2,955	3,100	6,054	41,946
11 公 債 費	2,081,740	1,034,304	1,047,434	2,081,737	3
12 諸 支 出 金	1	0	0	0	1
13 予 備 費	48,472	0	0	0	48,472
合 計	37,609,880	17,828,739	14,215,864	32,044,603	5,565,277

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

## 市税の賦課及び徴収状況

令和3年3月31日現在

単位：千円、%

税 目	予算額	調定額	収入済額	収納率
市 民 税	5,027,317	5,231,064	4,494,139	85.9
固 定 資 産 税	5,198,356	5,378,374	5,347,923	99.4
軽 自 動 車 税	165,824	184,464	173,971	94.3
市 た ば こ 税	360,353	363,472	363,472	100.0
鉦 産 税	1	0	0	0.0
入 湯 税	302	1,145	1,085	94.8
都 市 計 画 税	739,240	768,717	670,183	87.2
合 計	11,491,393	11,927,236	11,050,774	92.7

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

## 市民の市税負担額

令和3年3月31日現在

世帯数 31,497世帯

人 口 73,268人

税 目	収入済額（千円）	1世帯当たり負担額（円）	1人当たり負担額（円）
市 民 税	4,494,139	142,685	61,338
固 定 資 産 税	5,347,923	169,792	72,991
軽 自 動 車 税	173,971	5,523	2,374
市 た ば こ 税	363,472	11,540	4,961
鉦 産 税	0	0	0
入 湯 税	1,085	34	15
都 市 計 画 税	670,183	21,278	9,147
合 計	11,050,774	350,852	150,827

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

## 2 令和2年度特別会計歳入歳出予算の執行状況

### 特別会計歳入歳出予算執行状況

令和3年3月31日現在

歳入

単位：千円

会計名	予算額	収入済額			予算額に 対する 過不足額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
国民健康保険特別会計	7,083,740	2,669,921	3,910,680	6,580,602	△ 503,138
犬山城費特別会計	191,347	95,256	86,283	181,539	△ 9,808
木曾川うかい事業費特別会計	45,172	45,786	△ 984	44,802	△ 370
介護保険特別会計	6,314,493	2,947,675	2,836,239	5,783,914	△ 530,579
後期高齢者医療特別会計	1,476,060	425,562	813,135	1,238,697	△ 237,363
合計	15,110,812	6,184,201	7,645,353	13,829,553	△ 1,281,259

歳出

会計名	予算額	支出済額			予算残額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
国民健康保険特別会計	7,083,740	2,669,454	3,809,070	6,478,524	605,216
犬山城費特別会計	191,347	64,862	71,956	136,818	54,529
木曾川うかい事業費特別会計	45,172	18,773	21,299	40,073	5,099
介護保険特別会計	6,314,493	2,069,999	2,941,140	5,011,139	1,303,354
後期高齢者医療特別会計	1,476,060	213,453	888,918	1,102,371	373,689
合計	15,110,812	5,036,541	7,732,384	12,768,925	2,341,887

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

### 3 基金、市債及び一時借入金の現在高

#### 基金の現在高

令和3年3月31日現在

一般会計

単位：円、㎡

基金名		現在高		
財政調整基金		1,685,051,719		
減債基金		764,582		
特定 目的 基金	相馬育英事業基金	19,977,967		
	岡部育英事業基金	4,533,622		
	福祉基金	13,271,619		
	教育振興事業基金	843,817		
	スポーツ振興基金	24,411,599		
	公共交通網整備基金	310,414		
	国際交流事業振興基金	27,346,615		
	観光事業振興基金	35,223,833		
	市民活動支援基金	5,413,280		
	学校施設整備基金	土地	480.92	
		現金	1,480,604	
	環境保全基金	8,814,324		
	広域ごみ処理施設整備基金	1,050,768,618		
	犬山市立楽田小学校体育館等整備基金	722,312		
	健康市民づくり基金	178,508,800		
公共施設等管理基金	391,023,465			
ふるさと犬山応援基金	539,367,951			
森林環境譲与税基金	8,397,394			
合計		土地	480.92	
		現金	3,996,232,535	

特別会計

基金名	現在高
犬山城施設整備基金	1,294,564,349
国民健康保険事業基金	473,729,000
介護保険事業給付費基金	645,295,820
合計	2,413,589,169

## 市債の現在高

令和3年3月31日現在

一般会計

単位：円、%

借 入 先		現 在 高	割合
公的 資金	財 政 融 資 資 金	10,894,724,518	60.1
	旧 簡 易 保 険 資 金	132,946,250	0.7
	旧 郵 便 貯 金 資 金	499,309,227	2.8
	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,299,797,281	7.2
民間等 資金	銀 行 等 金 融 機 関	4,629,109,941	25.5
	愛 知 県 市 町 村 職 員 共 済 組 合	246,190,000	1.4
	愛 知 県 市 町 村 振 興 協 会	421,576,000	2.3
合 計		18,123,653,217	—

特別会計

令和3年3月31日現在、特別会計の市債の現在高はありません。

## 一時借入金の現在高

令和3年3月31日現在、一時借入金はありません。

#### 4 令和3年度予算の状況

令和3年度予算は、限られた財源の中で、今後の機動的なコロナ対策や風水害などへの備えとして財政調整基金の残高を確保したうえで、市民ニーズに応えるための新たな事業展開や窓口サービスの質の向上を図るとともに、将来への投資として、都市計画道路の整備や地区計画の推進にも重点的な配分を行いました。

#### 会計別当初予算総括表

単位：千円、%

会計名	令和3年度	令和2年度	比較増減		
			増減額	伸び率	
一 般 会 計	25,715,390	25,922,442	△ 207,052	△ 0.8	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	6,923,736	6,952,266	△ 28,530	△ 0.4
	犬山城費特別会計	209,460	230,410	△ 20,950	△ 9.1
	木曾川うかい事業費特別会計	59,306	59,849	△ 543	△ 0.9
	介護保険特別会計	5,375,729	5,868,841	△ 493,112	△ 8.4
	後期高齢者医療特別会計	1,452,907	1,453,351	△ 444	△ 0.0
	小 計	14,021,138	14,564,717	△ 543,579	△ 3.7
合 計	39,736,528	40,487,159	△ 750,631	△ 1.9	

※令和3年度一般会計当初予算はその成立と同時に補正を行ったので、補正後の予算額を記載しています。



一般会計当初予算（科目別）

歳入

単位：千円

科 目	令和3年度	令和2年度	比較増減	
			増減額	伸び率
1 市 税	10,480,928	11,580,770	△ 1,099,842	△ 9.5
2 地 方 譲 与 税	220,096	249,741	△ 29,645	△ 11.9
3 利 子 割 交 付 金	7,329	7,799	△ 470	△ 6.0
4 配 当 割 交 付 金	54,652	60,244	△ 5,592	△ 9.3
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	41,372	36,650	4,722	12.9
6 法 人 事 業 税 交 付 金	95,469	84,420	11,049	13.1
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,623,186	1,619,692	3,494	0.2
8 ゴルフ場利用税交付金	19,107	20,563	△ 1,456	△ 7.1
9 環 境 性 能 割 交 付 金	62,455	70,770	△ 8,315	△ 11.7
10 地 方 特 例 交 付 金	93,956	82,299	11,657	14.2
11 地 方 交 付 税	1,258,833	1,278,793	△ 19,960	△ 1.6
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,238	9,345	893	9.6
13 分 担 金 及 び 負 担 金	102,485	107,137	△ 4,652	△ 4.3
14 使 用 料 及 び 手 数 料	544,059	577,065	△ 33,006	△ 5.7
15 国 庫 支 出 金	3,026,355	2,738,472	287,883	10.5
16 県 支 出 金	1,568,395	1,632,699	△ 64,304	△ 3.9
17 財 産 収 入	169,177	29,265	139,912	478.1
18 寄 附 金	1,022,448	861,301	161,147	18.7
19 繰 入 金	1,338,782	1,723,928	△ 385,146	△ 22.3
20 繰 越 金	700,000	700,000	0	0.0
21 諸 収 入	806,059	804,090	1,969	0.2
22 市 債	2,470,009	1,647,399	822,610	49.9
合 計	25,715,390	25,922,442	△ 207,052	△ 0.8

歳出

科 目	令和3年度	令和2年度	比較増減	
			増減額	伸び率
1 議 会 費	248,567	252,923	△ 4,356	△ 1.7
2 総 務 費	4,012,293	3,618,288	394,005	10.9
3 民 生 費	9,293,868	9,514,961	△ 221,093	△ 2.3
4 衛 生 費	2,188,030	2,368,816	△ 180,786	△ 7.6
5 農 林 業 費	263,962	344,789	△ 80,827	△ 23.4
6 商 工 費	770,576	856,039	△ 85,463	△ 10.0
7 土 木 費	2,618,628	2,775,524	△ 156,896	△ 5.7
8 消 防 費	1,163,095	958,710	204,385	21.3
9 教 育 費	3,071,938	3,037,838	34,100	1.1
10 災 害 復 旧 費	48,000	48,000	0	0.0
11 公 債 費	1,976,432	2,086,553	△ 110,121	△ 5.3
12 諸 支 出 金	1	1	0	0.0
13 予 備 費	60,000	60,000	0	0.0
合 計	25,715,390	25,922,442	△ 207,052	△ 0.8

※令和3年度一般会計当初予算はその成立と同時に補正を行ったので、補正後の予算額を記載しています。

# 水道事業の業務状況

## 水道事業の業務状況

### 1 令和2年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

### 2 令和3年度予算の状況

(1) 予算の概要

(2) 事業の経営方針

(3) 事業の概要

## 1 令和2年度下半期業務状況

### (1) 事業の概要（税抜き）

#### ア 総括事項

下半期の経営状況について、収入面では、家事用使用量において 128,385 立方メートル増加（対前年度同期比。以下同じ。）し、給水収益は 12,848,518 円の増となっています。一方、業務用使用量については、使用量は 47,342 立方メートル減少し、給水収益は 8,837,930 円の減少となりました。これにより、給水収益合計で 4,010,588 円の増額（0.8%の増）となっています。

一方、支出面では、常に安定した給水を確保するため、管路に関しては、富岡永洞送配水管布設工事といった配水機能向上のための工事や市内の老朽管の布設替を実施し、施設に関しては、城東浄水場非常用発電設備設置工事等を実施する等、施設の機能向上及び維持管理に努めました。

#### イ 下半期業務の状況

1) 対象期間	10/1 ~ 3/31	2) 日数	182日間
3) 給水人口	73,102人	4) 給水戸数	31,331戸
5) 下半期配水量	5,246,186 <sup>m<sup>3</sup></sup>	6) 下半期給水量	4,679,209 <sup>m<sup>3</sup></sup>
7) 一日最大配水量 (3月3日)	31,131 <sup>m<sup>3</sup></sup>	8) 一日平均給水量 (6) ÷ (2)	25,710 <sup>m<sup>3</sup></sup>
9) 一日平均配水量 (5) ÷ (2)	28,825 <sup>m<sup>3</sup></sup>	10) 有収率 (6) ÷ (5)	89.2%

ウ 下半期主要工事 (配水管等建設改良工事 契約金額1,000万円以上)

工 事 名	工 事 内 容
富岡永洞送配水管布設工事	φ 700DIP(NS) 97.95m φ 300DIP(GX) 99.03m φ 65消火栓 1基
城東浄水場非常用発電設備設置工事	非常用発電設備設置工 一式

(2) 経理の状況 (令和2年10月1日 ~ 令和3年3月31日)

ア 収益的収入及び支出 下半期決算額 (税込み、単位：円)

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	水道事業収益	1,304,479,000	671,814,889	51.5	53,800,257
	1 営業収益	1,154,053,000	592,551,226	51.3	53,800,257
	2 営業外収益	150,424,000	79,263,663	52.7	0
	3 特別利益	2,000	0	0.0	0

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	水道事業費用	1,219,150,000	578,763,512	47.5	40,458,100
	1 営業費用	1,192,997,000	570,171,812	47.8	31,866,400
	2 営業外費用	15,002,000	8,591,700	57.3	8,591,700
	3 特別損失	1,151,000	0	0.0	0
	4 予備費	10,000,000	0	0.0	0

イ 資本的収入及び支出 下半期決算額 (税込み、単位：円)

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的収入	80,179,000	53,001,077	66.1	4,033,673
	2 出資金	1,000	0	0.0	0
	4 負担金	80,174,000	53,001,077	66.1	4,033,673
	5 固定資産 売却代金	2,000	0	0.0	0
	6 補助金	2,000	0	0.0	0

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的支出	542,490,400	412,914,888	76.1	35,805,741
	1 建設改良費	542,490,400	412,914,888	76.1	35,805,741

ウ 損益計算書（税抜き）

（令和2年10月1日 ～ 令和3年3月31日）

借 方	金 額	貸 方	金 額
原水及び浄水費	262,734,499	給水収益	524,943,606
配水及び給水費	40,877,710	受託工事収益	583,800
受託工事費	555,124	その他営業収益	13,223,563
総 係 費	61,402,572	負 担 金	0
減価償却費	161,730,501	受取利息及び配当金	0
資産減耗費	11,005,006	他会計補助金	600,000
雑 支 出	44,940	長期前受金戻入	78,634,583
特 別 損 失	0	雑 収 益	88,759
下半期純利益	79,723,959	特 別 利 益	0
合 計	618,074,311	合 計	618,074,311

エ 貸借対照表（税抜き）

令和3年3月31日現在 別紙のとおり

# 令和2年度 犬山市水道事業貸借対照表（税抜き）

（令和3年3月31日）

## 資 産 の 部

1 固定資産	円	円	円	円
(1)有形固定資産				
ア 土地	地	276,456,990		
イ 建物	物	237,627,559		
減価償却累計額		<u>△153,987,422</u>	83,640,137	
ウ 構築物	物	15,633,917,413		
減価償却累計額		<u>△7,559,932,788</u>	8,073,984,625	
エ 機械及び装置		1,394,606,863		
減価償却累計額		<u>△1,075,162,500</u>	319,444,363	
オ 車両及び運搬具		19,039,000		
減価償却累計額		<u>△16,805,904</u>	2,233,096	
カ 工具器具及び備品		22,514,936		
減価償却累計額		<u>△16,854,758</u>	5,660,178	
キ 建設仮勘定			<u>0</u>	
有形固定資産合計			<u>8,761,419,389</u>	
固定資産合計				8,761,419,389
2 流動資産				
(1)現金預金			1,220,468,597	
(2)未収金		73,771,925		
貸倒引当金		<u>△1,083,220</u>		
未収金合計			72,688,705	
(3)有価証券			0	
(4)貯蔵品			8,516,103	
(5)前払金			8,600,000	
(6)その他流動資産			<u>15,061</u>	
流動資産合計				<u>1,310,288,466</u>
資産合計				<u>10,071,707,855</u>



## 負 債 の 部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 引当金				
ア 修繕引当金	1,715,814			
イ 退職給付引当金	<u>82,124,668</u>			
引当金合計			<u>83,840,482</u>	
固定負債合計				83,840,482
4 流動負債				
(1) 未払金			135,082,095	
(2) 預り金			2,000,000	
(3) 引当金				
ア 賞与引当金	6,431,000			
イ 法定福利費引当金	<u>1,208,000</u>			
引当金合計			<u>7,639,000</u>	
流動負債合計				144,721,095
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			8,176,361,980	
(2) 長期前受金収益化累計額			<u>△4,796,957,590</u>	
繰延収益合計				<u>3,379,404,390</u>
負債合計				<u>3,607,965,967</u>

※賞与引当金取崩し額 6,596,000円、法定福利費引当金取崩し額 1,263,000円

## 資 本 の 部

6 資本金				
(1) 資本金			<u>5,650,933,162</u>	
資本金合計				5,650,933,162
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 受贈財産評価額	61,944,120			
イ 工事負担金	<u>104,589,457</u>			
資本剰余金合計			166,533,577	
(2) 利益剰余金				
ア 利益積立金	28,060,000			
イ 建設改良積立金	114,000,000			
ウ 当年度未処分利益剰余金	<u>504,215,149</u>			
利益剰余金合計			<u>646,275,149</u>	
剰余金合計				<u>812,808,726</u>
資本合計				<u>6,463,741,888</u>
負債資本合計				<u>10,071,707,855</u>

## 2 令和3年度予算の状況

### (1) 予算の概要

本年度は、給水戸数 31,300 戸に対し、年間 9,137,892 立方メートルを給水する予定です。

なお、令和3年度犬山市水道事業会計の予算は別紙のとおりです。

### (2) 事業の経営方針

水道は、市民生活に欠くことのできないライフラインとして大変重要な施設であり、水道事業に求められている、安全な水を長期にわたり安定して供給する役割を果たすため、次の3点を経営方針として努力していきます。

- 安全な水を安定して供給するため、施設及び管路の改良に努めます。
- 災害時における市民の重要なライフラインを確保するため、施設等の震災・停電対策に努めます。
- 低廉な価格での水の供給を維持するため、経費の節減、有収率の向上に努めるとともに、施設の計画的な更新投資により、将来にわたり安定的な経営の維持に努めます。

### (3) 事業の概要

節水型給水器具の普及、少子高齢化・核家族化の進展により、家事用の一世帯あたり給水量は減少傾向が続いています。企業等の大口需要家の確保により業務用給水量による家事用給水量の補完が期待されるものの、企業の水道使用量は景気による変動が大きいことから、今後給水収益の増加を安定的に見込むことは困難な状況にあると考えられます。このような条件下で、長期的に安定した事業運営を行っていくためには、経費の節減と経営の合理化を図っていく必要があります。

今年度の事業として、長期継続契約により実施しております浄水場等運転管理及び水道料金徴収に関する業務委託等により引き続き業務の合理化及び収率の確保に努めるとともに、漏水調査業務委託及び給配水管等の修繕により漏水の早期修繕と有収率の向上に努めます。

配水管等整備事業としては、老朽化した水道管の布設替工事を引き続き行い、特に主要管路については災害時に備えて耐震性を考慮した布設替を計画的に実施して、安定的に水を供給することを図ります。

施設関係では、加圧ポンプ施設の耐震化工事等を実施します。

## 令和3年度犬山市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和3年度犬山市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| (1) 給水戸数    | 31,300戸         |
| (2) 年間総給水量  | 9,137,892立方メートル |
| (3) 一日平均給水量 | 25,035立方メートル    |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益	1,300,816千円
第1項 営業収益	1,151,974千円
第2項 営業外収益	148,839千円
第3項 特別利益	3千円

支 出

第1款 水道事業費用	1,212,951千円
第1項 営業費用	1,186,797千円
第2項 営業外費用	15,003千円
第3項 特別損失	1,151千円
第4項 予備費	10,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額446,988千円は過年度分損益勘定留保資金407,932千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額39,056千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	112,588千円
第2項 出資金	1千円
第4項 負担金	112,583千円
第5項 固定資産売却代金	2千円
第6項 補助金	2千円

支 出

第1款 資本的支出	559,576千円
第1項 建設改良費	559,576千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 98,373千円

(他会計からの補助金)

第6条 児童手当に要する経費に充てるため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、500千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第7条 たな卸資産の購入限度額は、10,986千円と定める。

# 下水道事業の業務状況

## 下水道事業の業務状況

### 1 令和2年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

### 2 令和3年度予算の状況

(1) 予算の概要

(2) 事業の経営方針

(3) 事業の概要

## 1 令和2年度下半期業務状況

### (1) 事業の概要

#### ア 総括事項

令和2年度下半期の使用料収入について、公共下水道事業では、供用開始区域の拡大により前年度下半期と比較して7,237,312円（約2.7%）の増収となり、農業集落排水事業では、30,745円（約1.7%）の減収となりました。

支出面では、污水管渠費34,377,125円、処理場費7,197,001円、普及指導費7,945,000円、業務費12,745,225円、総係費31,250,088円、流域下水道維持管理負担金161,931,111円を執行しました。

これらの結果、他会計補助金175,722,000円を含めた収益的収支全体で、下半期において差引54,168,445円の純損失を計上しました。

投資的事業について、污水事業は上半期に引き続き、五条川右岸処理区の犬山中野地区等では污水管きよの新規整備を実施し、五条川左岸処理区では前原台団地の整備に向けて前原1号污水幹線の整備を進め、楽田地区では老朽化した管きよの更生工事を実施しました。また、大規模な地震に対応するため、楽田小学校にマンホールトイレを設置し、橋爪、羽黒地区等においては、避難所につながる管きよの耐震化工事を実施しました。

また、雨水事業では、五ヶ村排水区の冠水対策事業の実施に向けて、都市計画法の事業認可取得及び下水法の事業計画を策定しました。

イ 下半期業務の状況

対象期間	10/1～3/31	日数	182日間
公 共 下 水 道 事 業			
処理戸数	19,167戸	下半期排水量	2,596,644m <sup>3</sup>
下半期処理水量	3,125,774m <sup>3</sup>	一日平均排水量	14,267m <sup>3</sup>
一日最大処理量	44,295m <sup>3</sup> 10月10日	有収率	83.1%
一日平均処理水量	17,175m <sup>3</sup>		
農 業 集 落 排 水 事 業			
処理戸数	114戸	下半期排水量	17,781m <sup>3</sup>
下半期処理水量	27,219m <sup>3</sup>	一日平均排水量	98m <sup>3</sup>
一日最大処理量	1,057m <sup>3</sup> 10月10日	有収率	65.3%
一日平均処理水量	150m <sup>3</sup>		

ウ 下半期主要工事 (污水管等建設改良工事 契約金額1,000万円以上)

工 事 名	工事場所	説 明
可とう継手設置工事	犬山市大字羽黒字高見地内外	可とう継手設置 φ150 36箇所 可とう継手設置 φ200 36箇所 可とう継手設置 φ250 17箇所 可とう継手設置 φ800 5箇所
污水管きよ改良工事(その2)	犬山市字城山地内外	支管部一体改良工 39箇所



(2) 経理の状況（令和2年10月1日～令和3年3月31日）

ア 収益的収入及び支出 下半期決算額（税込み、単位：円）

（収入の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	下水道事業収益	1,689,461,000	771,125,075	45.6%	27,311,833
	1 営業収益	581,540,000	302,954,165	52.1%	27,311,833
	2 営業外収益	1,031,921,000	468,170,910	45.4%	0
	3 特別収益	76,000,000	0	0.0%	0

（支出の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	下水道事業費用	1,688,082,000	754,630,177	44.7%	20,685,603
	1 営業費用	1,551,685,000	690,550,723	44.5%	20,600,371
	2 営業外費用	133,229,000	63,141,905	47.4%	0
	3 特別損失	1,668,000	937,549	56.2%	85,232
	4 予備費	1,500,000	0	0.0%	0

イ 資本的収入及び支出 下半期決算額（税込み、単位：円）

（収入の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的収入	1,150,750,000	578,318,632	50.3%	0
	1 企業債	348,800,000	218,900,000	62.8%	0
	2 出資金	463,107,000	158,107,000	34.1%	0
	3 補助金	307,544,000	197,098,732	64.1%	0
	5 負担金等	31,299,000	4,212,900	13.5%	0

（支出の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的支出	1,507,806,000	508,953,834	33.8%	38,024,446
	1 建設改良費	715,634,000	110,873,497	15.5%	38,024,446
	2 企業債償還金	792,172,000	398,080,337	50.3%	0

ウ 損益計算書（税抜き、単位：円）

（令和2年10月1日～令和3年3月31日）

借方	金額	貸方	金額
汚水管渠費	34,377,125	下水道使用料	267,120,517
処理場費	7,197,001	農業集落排水処理施設使用料	1,811,981
普及指導費	7,945,000	雨水処理負担金	2,319,800
業務費	12,745,225	その他営業収益	4,390,034
総係費	31,250,088	他会計補助金	175,722,000
流域下水道維持管理負担金	161,931,111	補助金	8,948,000
減価償却費	454,004,798	長期前受金戻入	281,273,710
資産減耗費	14,477,856	受益者負担金延滞金	0
支払利息及び企業債取扱諸費	63,117,548	受益者分担金延滞金	0
雑支出	7,886,284	雑収益	39,866
特別損失	852,317	その他特別利益	0
下半期純利益	△54,158,445		
合計	741,625,908	合計	741,625,908

エ 貸借対照表（税抜き、単位：円）

令和3年3月31日現在 別紙のとおり

# 令和2年度 犬山市下水道事業貸借対照表（税抜き）

（令和3年3月31日）

## 資 産 の 部

1 固定資産	円	円	円	円
(1)有形固定資産				
ア 土地		57,941,703		
イ 建物	50,984,661			
減価償却累計額	<u>△5,270,006</u>	45,714,655		
ウ 構築物	25,657,139,187			
減価償却累計額	<u>△1,590,014,194</u>	24,067,124,993		
エ 機械及び装置	214,331,660			
減価償却累計額	<u>△94,121,778</u>	120,209,882		
オ 車両及び運搬具	0			
減価償却累計額	<u>0</u>			
カ 工具器具及び備品	0			
減価償却累計額	<u>0</u>			
キ 建設仮勘定		<u>24,870,000</u>		
有形固定資産合計			<u>24,315,861,233</u>	
(2)無形固定資産				
ア 施設利用権		<u>1,188,838,377</u>		
無形固定資産合計			<u>1,188,838,377</u>	
(3)投資その他資産				
ア 出資金		<u>805,000</u>		
投資その他資産合計			<u>805,000</u>	
固定資産合計				25,505,504,610
2 流動資産				
(1)現金預金			290,750,289	
(2)未収金		47,160,576		
貸倒引当金		<u>△705,084</u>		
未収金合計			46,455,492	
(3)有価証券			0	
(4)貯蔵品			0	
(5)その他流動資産			<u>0</u>	
流動資産合計				<u>337,205,781</u>
資産合計				<u><u>25,842,710,391</u></u>

## 負 債 の 部

	円	円	円
3 固定負債			
(1) 企業債		6,332,859,657	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	4,720,000		
引当金合計	<u>4,720,000</u>	<u>4,720,000</u>	
固定負債合計			6,337,579,657
4 流動負債			
(1) 企業債		813,696,525	
(2) 未払金		71,704,959	
(3) 未払費用		0	
(4) 預り金		0	
(5) 引当金			
ア 賞与引当金	3,739,000		
イ 法定福利費引当金	705,000		
引当金合計	<u>4,444,000</u>	<u>4,444,000</u>	
流動負債合計			889,845,484
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		15,422,308,463	
長期前受金収益化累計額		<u>△1,135,476,939</u>	
繰延収益合計			14,286,831,524
負債合計			<u>21,514,256,665</u>

※賞与引当金取崩し額 4,205,000円、法定福利費引当金取崩し額 802,000円

## 資 本 の 部

6 資本金			
(1) 資本金		<u>4,196,203,200</u>	
資本金合計			4,196,203,200
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	3		
イ 県補助金	12,197,500		
ウ 他会計補助金	45,744,200		
資本剰余金合計	<u>57,941,703</u>	57,941,703	
(2) 利益剰余金			
ア 利益積立金	0		
イ 建設改良積立金	38,834,945		
ウ 当年度未処分利益剰余金	35,473,878		
利益剰余金合計	<u>74,308,823</u>	74,308,823	
剰余金合計			<u>132,250,526</u>
資本合計			<u>4,328,453,726</u>
負債資本合計			<u>25,842,710,391</u>

## 2 令和3年度予算の状況

### (1) 予算の概要

本年度は、処理戸数 19,500 戸に対し、排水量 5,025,700 立方メートルを予定しています。

なお、令和3年度犬山市下水道事業会計予算は、別紙予算書のとおりです。

### (2) 事業の経営方針

下水道事業は、都市における生活環境の改善や、河川、湖沼、海域等の公用水域の水質保全、浸水防除等を目的として、事業を進めています。

下水道事業に求められるこれらの目的を果たすため、以下の経営方針で事業を進めます。

- 未普及地域の公共下水道整備を進めます。
- 大規模地震に備えるため、下水道施設の耐震化を進めます。
- 効率的な事業運営による経費の節減に努め、老朽化した管きよや施設の改良、修繕を進めることにより、不明水率の減少に努めます。

### (3) 事業の概要

下水道供用開始区域は年々拡大していますが、近年の節水型給水器具の普及等により、1世帯当たりの排水量は減少傾向が続いていることから、今後の下水道使用料収益の安定的な増加を見込むことは困難な状況にあると考えられます。このような条件下で長期的に安定した事業運営を行っていくためには、経費の節減と経営の合理化を図る必要があります。

今年度の事業について、汚水管きよの整備事業として、五条川右岸処理区においては犬山東三条地区等の整備を行い、五条川左岸処理区においては前原台団地の整備に向けて前原1号汚水幹線の整備を進めるとともに、富岡荒井線の道路整備に併せて楽田番前地区の整備を進めます。

また、ストックマネジメント計画等に基づき、老朽化した管きよの調査及び更生工事を実施し、有収率の向上に努め、適切な維持管理を行います。

施設関係では、マンホールポンプ場のポンプ整備を実施するとともに、入鹿神尾地区浄化センターの機械電気設備等の更新工事を実施します。

## 令和3年度犬山市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和3年度犬山市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| (1) 処理戸数    | 19,500戸         |
| (2) 年間総排水量  | 5,025,700立方メートル |
| (3) 一日平均排水量 | 13,769立方メートル    |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 下水道事業収益	1,650,122千円
第1項 営業収益	592,229千円
第2項 営業外収益	1,057,889千円
第3項 特別利益	4千円

支 出

第1款 下水道事業費用	1,650,122千円
第1項 営業費用	1,527,349千円
第2項 営業外費用	119,142千円
第3項 特別損失	631千円
第4項 予備費	3,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額369,955千円は、過年度分損益勘定留保資金121,469千円、当年度分損益勘定留保資金176,689千円、建設改良積立金38,834千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額32,963千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	1, 162, 582千円
第1項 企業債	426, 300千円
第2項 出資金	405, 988千円
第3項 補助金	301, 407千円
第4項 負担金等	28, 887千円

支 出

第1款 資本的支出	1, 532, 537千円
第1項 建設改良費	718, 839千円
第2項 企業債償還金	813, 698千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
流域下水道事業	千円 46,500	普通貸借 又は 証券発行	年2.00%以 内	借入れの日から据置期間を含めて40年以内に償還する。 なお、都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利借換えをすることができる。
公共下水道事業	379,800			
計	426,300			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 59,258千円

(他会計からの補助金)

第8条 下水道事業に助成するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、  
576,306千円である。